

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
42000	X-13/31-B-2-420004				×	×	×
授業科目	担当教員						
		2	後期		×	×	×
情報論	高木 義和			【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × × 専門 専門 専門 専門	選択 選択 選択 選択	2年 2年 2年 2年

授業目的

情報をめぐるさまざまな考え方を概観し、情報を組織や社会における人・物・金に並ぶ重要な資源あるいは資産ととらえ、情報を効果的に活用できるようになるため、情報の概念（第1～5回）、人の行為と情報の関係（第6～12回）、個人の情報に向き合う態度（第13～15回）について理解を深める。情報の活用段階毎に生じる問題点とその対応のために有用な視点を紹介する。知識基盤社会では情報利用の目的や目標を明確にすることに加え、個人の意志や価値観を認識することも情報利用に重要な意味を持つことを学ぶ。

結果として情報の概念や人の行為の理解を深め、個人として情報を使いこなすことができるようになることを目的とする。

各回毎の授業内容

第1回

【授】1 言葉としての情報

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第2回

【授】2 民主主義社会と情報

~The Four Freedoms

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第3回

【授】3. 情報の概念

~データと情報の概念的把握

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第4回

【授】4. 情報の概念

~知識の概念的把握

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第5回

【授】5. 情報の概念

~知識構造

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第6回

【授】6. 人の行為と情報

~意志

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第7回

【授】7. 人の行為と情報

~意図

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

第8回

【授】8. 人の行為と情報

~企図の前段階（情報収集）

【前・後】【事前】パワーポイントのファイルをUPするので事前にプリントアウトして内容を確認してください。(2時間)・【事後】板書あるいはパワーポイントの内容を復習しておいてください。(2時間)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							80
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

成績は定期試験の結果80%、授業内レポート20%で評価する。試験は資料の持ち込みは禁止で、講義に基づく記述式の問題を出題する。授業に1/3以上欠席した場合は受験資格を認めない。

授業内レポートのフィードバックの方法は個人情報を削除した見本となるレポートの紹介とレポート全体の講評により行う。

教科書参考書

必要に応じ資料を配布する。

受講に当たっての留意事項

ノートを良く整理すること。教室の前方で受講するのが望ましい。

後方に着席する人は私語に注意してください。

遅刻しないこと、また授業中の出入りは原則禁止します。

学習到達目標

情報という言葉と民主主義社会との関係を理解できること	30%
行為の段階における情報利用の問題点とその対応を理解できること	40%
情報社会における個人にとっての情報の価値を理解できること	30%

JABEE

関連する学習・教育到達目標：G

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習